

事務事業評価シート

23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計( )		<input type="checkbox"/> 企業会計( )	
第1期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	1031	1	担当部課名	都市建設部空港・総務課
			担当課長名	上田 義之

1 事務事業の概要

施策名	大阪国際空港の活用			
第1期実施計画の事業名	空港周辺活性化事業			
財務会計上の事業名	空港周辺活性化事業			
事業の対象【誰(何)を】	○大阪国際空港利用者及び旅客		○全国民間空港関係市町村協議会	
事業の手段【どうする(させる)ことで】	○大阪国際空港利用者の利便性確保		○全国民間空港所在市町村との連携	
	○空港機能の充実及び施設整備			
事業の目的【どのような結果を得るか】	大阪国際空港利用者の利便性確保や周辺地域の振興及び活性化を図る			
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成 年度 ~ )		<input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度~平成 年度)	
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度		<input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
※見直し内容を記入				
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度		<input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度	
※根拠となる法令の条項までを記入				

2 事業コスト・指標値の推移

区分	21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (予算)		H23/H22	
	事業費(千円)	240		243		238		238		97.9%
人件費(人・千円)	0.75人	6,150	0.75人	6,000	0.60人	4,360	0.60人	4,680	72.7%	
内訳	正職員	0.75人	6,150	0.75人	6,000	0.50人	4,000	0.60人	4,680	66.7%
	再任用短時間勤務職員		0		0	0.10人	360		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A	6,390		6,243		4,598		4,918		73.7%	
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源	6,390		6,243		4,598		4,918		73.7%
受益者負担率 B÷A									-	

指標値	区分	内 容	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	空港ビル屋上展望デッキ利用者	千人	1,256	1,290	1,208	1,220	
(2)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	全国民間空港所在市町村との連携	自治体	84	81	83	87	
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	大阪国際空港年間旅客数	千人	14,607	14,193	12,910	13,500	
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由 長距離便が減少したままになっており、利用者利便の点からも早期の復便が望まれる。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由 空港周辺自治体と情報交換をし、協議の上で成り立っている事業であり、導入はむしろかかっていると思われる。

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策 24年4月の新関空会社発足、同年7月の経営統合後も、大阪国際空港を最大活用し、活性化を図ると共に利用者利便の向上を図っていく。	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
---	--------------------------

# 事務事業評価シート

<b>23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)</b>	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計		<input type="checkbox"/> 企業会計	
第1期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	1033	1	担当部課名	都市建設部空港・総務課
			担当課長名	上田 義之

## 1 事務事業の概要

施策名	大阪国際空港の活用
第1期実施計画の事業名	空港周辺騒音対策事業
財務会計上の事業名	空港周辺騒音対策事業
事業の対象【誰(何)を】	大阪国際空港周辺都市対策協議会(11市協)
事業の手段【どうする(させる)ことで】	○安全で良好な生活環境の確保    ○要望活動の実施    ○協議会の開催
事業の目的【どのような結果を得るか】	空港周辺地域住民の安全で良好な生活環境確保のため、空港周辺11市が連携して航空機騒音・安全対策及び利用者利便性確保など空港機能充実を国等に要望する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度 ~ ) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施(直近)平成17年度 <input type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入	平成17年9月に、協議会のあり方を騒音対策から空港を生かしたまちづくりも視野に入れると同時に「大阪国際空港騒音対策協議会」から「大阪国際空港周辺都市対策協議会」に改称した。
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	

## 2 事業コスト・指標値の推移

区分	21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (予算)		H23/H22	
	事業費(千円)	281		225		216		215		96.0%
人件費(人・千円)	0.25人	2,050	0.25人	2,000	0.60人	4,140	0.45人	3,510	207.0%	
内訳	正職員	0.25人	2,050	0.25人	2,000	0.45人	3,600	0.45人	3,510	180.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0	0.15人	540		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A	2,331		2,225		4,356		3,725		195.8%	
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源	2,331		2,225		4,356		3,725		195.8%
受益者負担率 B÷A									-	

指標値	区分	内 容	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	大阪国際空港年間旅客数	千人	14,607	14,193	12,910	13,500	
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	大阪国際空港環境対策費(国)	百万円	4,267	3,401	2,518	328	
(3)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	協議会の開催	回	16	26	14	20	
(4)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	要望活動の実施	回	2	1	2	3	

## 3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善	選択の理由	順調に推移しているが、目標達成のためには今後とも事業の継続が必要
<input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない	<input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続		
<input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止		
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	空港周辺自治体との連携が不可欠であり、導入は不可能である。

## 4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
10市協の活動について、役員市として引き続き必要な意見提言などを行い、安全対策・環境対策を大前提としながら、利用者利便や空港周辺の活性化についても国、新会社及び関係機関に対し強く求めていく。	

# 事務事業評価シート

<b>23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)</b>	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計( )		<input type="checkbox"/> 企業会計( )	
第1期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	1033	2	担当部課名	都市建設部空港・総務課
			担当課長名	上田 義之

## 1 事務事業の概要

施策名	大阪国際空港の活用
第1期実施計画の事業名	民家防音空調機器更新工事補助事業
財務会計上の事業名	民家防音空調機器更新工事補助事業
事業の対象【誰(何)を】	航空機騒音防止法上の第1種騒音対策区域内 対象世帯数: 約2,000世帯
事業の手段【どうする(させる)ことで】	国・府(補助) 80%or75%、住民負担 20%or25%、市(補助)住民基本負担額の50%
事業の目的【どのような結果を得るか】	民家防音工事により設置された空調機器について、設置後あるいは更新後10年以上経過し老朽化した機器の機能更新に対して、住民基本負担額の半額を助成する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成 年度 ~ ) <input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成21年度 <input type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入	平成19年に、国が騒音測定を実施し、その結果に基づき、新騒音対策区域を平成21年3月に告示し、平成22年4月から適用した。
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	

## 2 事業コスト・指標値の推移

区分	21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (予算)		H23/H22	
	事業費(千円)	881		500		16		576		3.2%
人件費(人・千円)	0.25人	2,050	0.25人	2,000	0.15人	1,200	0.15人	1,170	60.0%	
内訳	正職員	0.25人	2,050	0.25人	2,000	0.15人	1,200	0.15人	1,170	60.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A	2,931		2,500		1,216		1,746		48.6%	
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源		2,931		2,500		1,216		1,746	48.6%
受益者負担率 B÷A									-	

指標値	区分	内 容	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	空調機器機能回復補助額	千円	881	500	16	576	
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	機能回復工事費単価の縮減	千円	28	29	16	16	
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	空調機器機能回復補助件数	件	27	17	1	18	
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

## 3 成果の達成状況

<input type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	制度改正や機器の進歩により、申請件数が大幅に減少している。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	処理件数が少ないため、委託しても経費節減等のメリットがないと考える。

## 4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
財政状況が厳しい中、近隣市(豊中市、伊丹市、川西市)との兼ね合いもあるが、大阪市が更新工事③の補助を打ち切ったように、恒久的に補助を行っていくのか検討することも必要。	

